

3 朝ごはんをしっかり食べよう!

みなさんは毎朝きちんと朝ごはんを食べていますか？
朝ごはんは1日を元気に過ごすための大切な食事です。

●体も頭も元気に目覚まし

朝ごはんは、体と頭にスイッチをいれる役割があります。ねむっている間に体温が下がった体をあたためて、元気に1日がスタートできます。

●生活のリズムをつくる

朝ごはんを食べることで、1日の始まりのサインが体に伝えられて生活のリズムをつくることができます。

●午前中の集中力のきめて

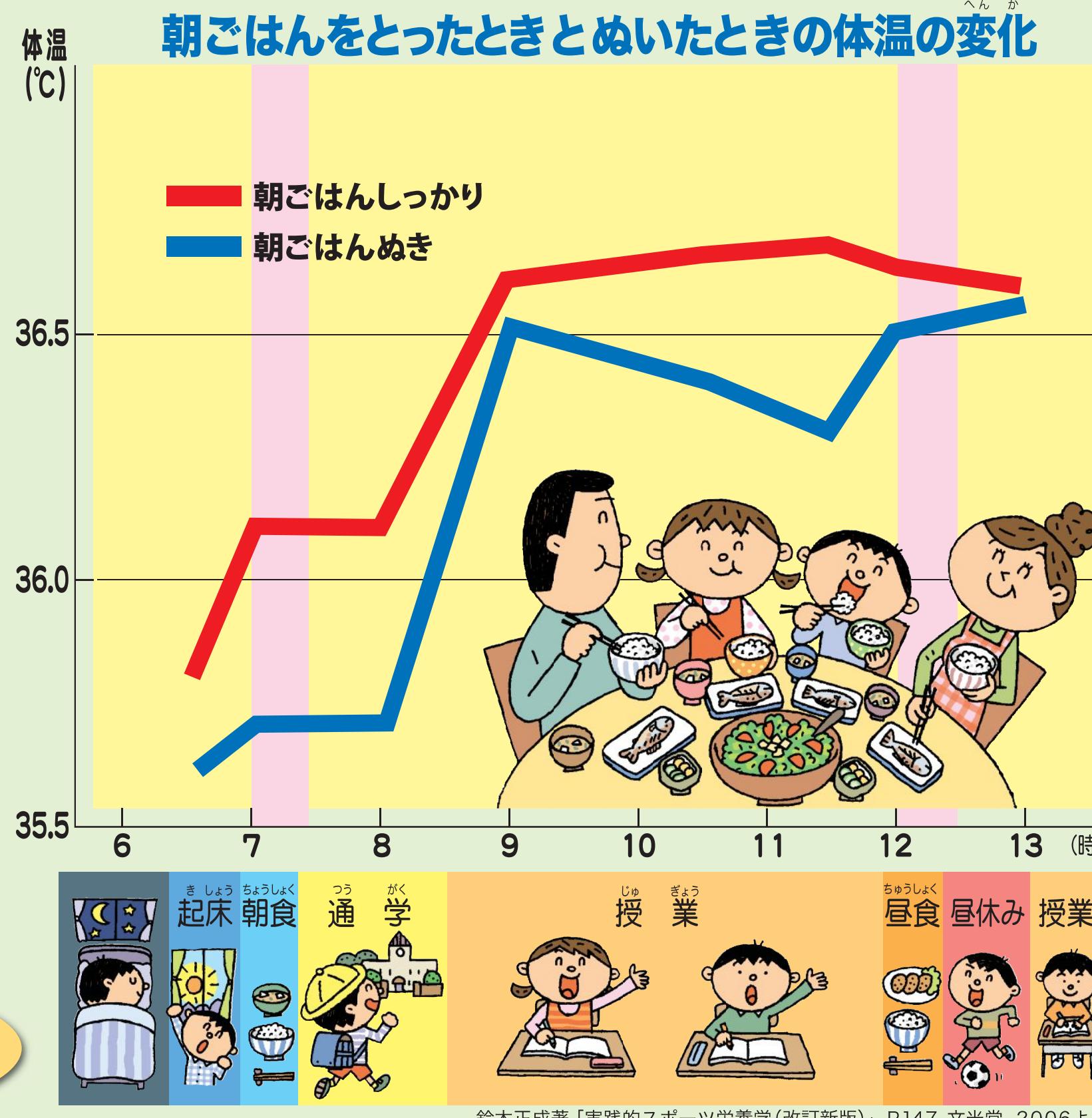
人はねむっている間も心臓や脳をはたらかせてエネルギーを使っているので、朝起きたときはエネルギー不足です。車でいえばガソリンがないガス欠状態です。これでは頭はぼんやり、勉強にも集中できません。朝ごはんはエネルギーのもとになります。特に主食の朝ごはんには脳のエネルギーのもとなるブドウ糖がふくまれているので、頭がさえて勉強に集中できます。

●朝ごはんで1/3の栄養をカバー

バランスの良い食生活を朝ごはん・夜ごはんだけでカバーするのは大変です。でも、朝ごはんを食べれば無理なく1日のバランスがアップします。

体と頭をしっかり目覚めさせるには、まず食べることが大切です。朝ごはんでしっかりエネルギーを補給しましょう。

朝ごはんをとったときとぬいたときの体温の変化



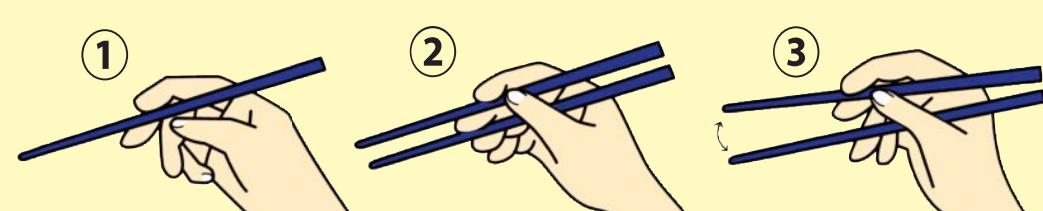
4 1日3食しっかり食事をとろう！

育ち盛りのみなさんにとって、朝・昼・夕のバランスの良い食事はとても大切です。きちんと食べないと、成長するのに必要な栄養素が十分にとれません。食事を1回ぬけば、その分、体づくりのものが足りないことになってしまいます。健康な体づくりのために、1日3食のごはんをしっかり食べましょう。

豆知識

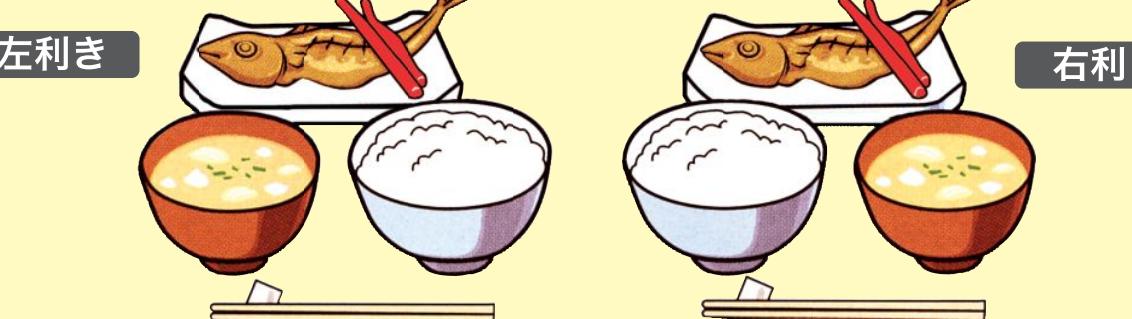
おはしは正しく使おう！

2本のおはしをうまく使うには、下のおはしを薬指の先と、親指・人さし指のまたの部分において固定し、親指で2本をおさえます。上のおはしを親指・人さし指・中指の3本で動かします。



食器の置き方は？

おしゃわんと汁わんは、どう置けばいいでしょう？右利きの人なら、自分から向かって、おしゃわんが左側、汁わんが右側です。こぼした時に困る汁ものおわんを、よりあつかいやすい自分の利き手側に置くことで、ひっくり返したりしないようになります。



食べものは、いのちのめぐみ。いろいろなおかげで食事ができる

ごはんを食べるときにするあいさつ「いただきます」「ごちそうさま」には意味があります。それは、命のめぐみを「いただく」感謝の言葉であり、「ちとう(かけずりまわって用意)」してくれた人への感謝の言葉です。みなさんが毎日食べているものには、たくさん的人が関わっています。残さずに大事に食べましょう。



1 栄養バランスの良い日本型食生活

日本の食生活は、これまでお米を中心に魚や野菜、肉、果物などを取り入れた栄養バランスの良い食事をしてきました。

しかし、最近の日本では昔に比べて主食であるごはんを食べる量が減り、ヨーロッパやアメリカのように肉や乳製品などをたくさん食べるようになってきました。そのため、栄養バランスがくずれ、肥満や病気になる人が増えています。

そこで、改めてごはんを主食に、魚や野菜、肉、果物などのおかずを楽しめる栄養バランスの良い「日本型食生活」が見直されています。



主食／ごはん
主菜／大豆製品、魚、肉、たまご
副菜／野菜、きのこ、海藻
汁物／みそ汁など
※牛乳・乳製品や果物をいっしょに吃ると、よりバランスが良い食事になります。

2 ごはんのパワー

●栄養バランスがとりやすい

主食であるごはんは、どんなおかずとも相性が良いので、いろいろな料理と組み合わせられ、栄養のバランスがとりやすいのがとくちゅうです。

●早くエネルギーに変わる

ごはんは、エネルギーにすばやく変わらせる性質を持っています。スポーツ選手が試合前におにぎりを食べたりするのも、ごはんならすぐにエネルギーとなって競技でより力が發揮できる、という理由からです。

●ゆっくり消化されておなかがすきにくい

ごはんは粉にしないで粒のまま食べます。そのためゆっくりと消化されるのでおなかがすきにくいという長所があります。また、脂肪を体にたくわえようとするホルモンの出方が、パンやめんにくらべてゆっくりで、肥満や糖尿病などの病気の予防になります。

みなさんは毎日どのような食生活を送っていますか？朝ねぼうして、朝ごはんをぬいでいませんか？好きなものばかり食べていませんか？やせたい、きれいになりたいと食べるのをがまんしていませんか？成長期まったく中のみなさんにとって必要な、栄養バランスの良い日本型食生活との大切さについて、この「こども農業新聞」で学習し、改めて自分の食生活を考えてみましょう。

こども農業新聞

2011年春号

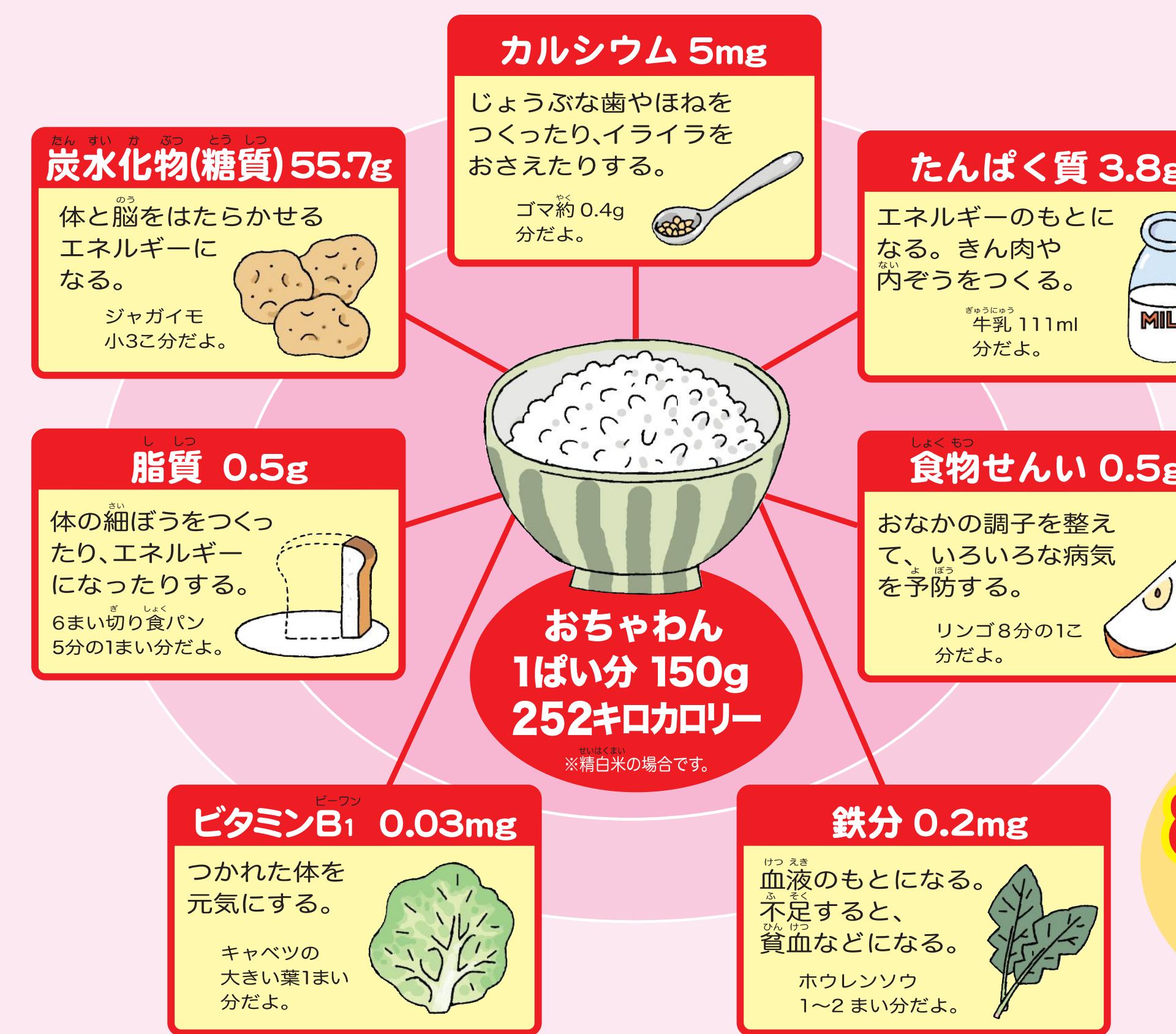
JAグループ山梨

発行：JA山梨中央会
〒400-8530 甲府市飯田1-1-20
TEL055-223-3503 FAX055-220-1083
URL <http://www.ja-yamanashi.or.jp>
E-mail webmaster@ja-yamanashi.or.jp



どうなる、日本の食？
と言うか、どうする？

「おしゃわん1ぱい分のごはんの栄養素」



おしゃわん1ぱいに
栄養がいっぱい！